

本資料のうち、枠囲みの内容は、  
営業秘密又は防護上の観点から  
公開できません

東海第二発電所 工事計画審査資料	
資料番号	工認-002 改5
提出年月日	平成30年7月13日

日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 工事計画審査資料

その他発電用原子炉の附属施設のうち

火災防護設備

(本文)

4 火災防護設備

1 火災区域構造物及び火災区画構造物の名称、種類、主要寸法及び材料

・原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-	原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟 (R-1) *1		壁	150 以上 □ <sup>(注2)</sup>	鉄筋コンクリート	火災区域		R-1	壁	150 以上 □ <sup>(注2)</sup>	鉄筋コンクリート
	原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟 (R-3) *1					火災区域		R-3			
	原子炉建屋付属棟 (R-4) *1					火災区域		R-4			
	原子炉建屋付属棟 (R-5) *1					火災区域		R-5			
	原子炉建屋付属棟 (R-6) *1					火災区域		R-6			
	原子炉建屋付属棟 (R-7) *1					火災区域		R-7			
	原子炉建屋原子炉棟 (R-8) *1					火災区域		R-8			
	原子炉建屋原子炉棟 (R-9) *1					火災区域		R-9			
	原子炉建屋原子炉棟 (R-10) *1					火災区域		R-10			
	原子炉建屋原子炉棟 (R-11) *1					火災区域		R-11			
	原子炉建屋原子炉棟 (R-12) *1					火災区域		R-12			
	原子炉建屋付属棟 (DG-2C ルーフベントファン室) *1					火災区域		0-4			
	原子炉建屋付属棟 (DG-2D ルーフベントファン室) *1					火災区域		0-5			
	原子炉建屋付属棟 (DG-HPCS ルーフベントファン室) *1					火災区域		0-6			
	原子炉建屋付属棟 (屋上) *1					火災区域		0-7			
	原子炉建屋付属棟 (RW-1) *1					火災区域		RW-1			
	原子炉建屋付属棟 (RW-5) *1					火災区域		RW-5			
原子炉建屋付属棟 (RW-6) *1		火災区域		RW-6							

(続き)

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-						RHR 熱交換器 A 室代替循環冷却系ポンプ A 室*1	火災区画	R-B2-1	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート
						B2 階通路*1	火災区画	R-B2-2			
						RCIC ポンプ室*1	火災区画	R-B2-3			
						サンプポンプ室(東)*1	火災区画	R-B2-4			
						LPCS ポンプ室常設 高压代替注水系ポンプ室*1	火災区画	R-B2-5			
						HPCS ポンプ室*1	火災区画	R-B2-6			
						サンプポンプ室(西)*1	火災区画	R-B2-7			
						RHR 熱交換器 B 室代替循環冷却系ポンプ B 室*1	火災区画	R-B2-8			
						RHR ポンプ B 室*1	火災区画	R-B2-9			
						RHR ポンプ C 室*1	火災区画	R-B2-10			
						RHR ポンプ A 室*1	火災区画	R-B2-11			
						非常用ディーゼル(2C)室*1	火災区画	R-B2-12			
						非常用ディーゼル(HPCS)室*1	火災区画	R-B2-13			
						非常用ディーゼル(2D)室*1	火災区画	R-B2-14			
						A 系スイッチギア室*1	火災区画	R-B2-15 (1)			
					HPCS 系スイッチギア室*1	火災区画	R-B2-15 (2)				

(続き)

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-					RHR 熱交換器 A 室*1	火災区画	R-B1-1	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート	
					B1 階通路(東)*1	火災区画	R-B1-2 (1)				
					B1 階通路(西)*1	火災区画	R-B1-2 (2)				
					RHR 熱交換器 B 室*1	火災区画	R-B1-3				
					非常用ディーゼル(2C)室*1	火災区画	R-B1-4				
					非常用ディーゼル(HPCS)室*1	火災区画	R-B1-5				
					非常用ディーゼル(2D)室*1	火災区画	R-B1-6				
					B系スイッチギア室(MCR外操作盤)*1	火災区画	R-B1-7 (1)				
					B系スイッチギア室*1	火災区画	R-B1-7 (2)				
					D/G-2D デイタンク室*1	火災区画	R-B1-8				
					D/G-HPCS デイタンク室*1	火災区画	R-B1-9				
					D/G-2C デイタンク室*1	火災区画	R-B1-10				
					RHR 熱交換器 A 室*1	火災区画	R-1-1				
					1 階通路(東)*1	火災区画	R-1-2 (1)				
					1 階通路(西)*1	火災区画	R-1-2 (2)				
					RHR 熱交換器 B 室*1	火災区画	R-1-3				
					125V バッテリー室(2B)*1	火災区画	R-1-4				

(続き)

変更前						変更後					
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-						24V バッテリー室 (2A) *1	火災区画	R-1-5 (1)	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート
						125V バッテリー室 (2B) *1	火災区画	R-1-5 (2)			
						MG (A) エリア*1	火災区画	R-1-6 (1)			
						MG (B) エリア*1	火災区画	R-1-6 (2)			
						125V 充電器 2A エリア*1	火災区画	R-1-6 (3)			
						125V 充電器 2B エリア*1	火災区画	R-1-6 (4)			
						直流 125V 蓄電池 2A 室*1	火災区画	R-1-7 (1)			
						直流 125V 蓄電池 HPCS 室*1	火災区画	R-1-7 (2)			
						エレベータマシン室*1	火災区画	R-2-1			
						TIP ドライブメカニズム室*1	火災区画	R-2-2			
						2階通路 (東) *1	火災区画	R-2-3 (1)			
						2階通路 (西) *1	火災区画	R-2-3 (2)			
						CUW ポンプ B 室*1	火災区画	R-2-4			
						CUW 配管室*1	火災区画	R-2-5			
						CUW ポンプ A 室*1	火災区画	R-2-6			
						MS トンネル室*1	火災区画	R-2-7			

(続き)

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-						ケーブル処理室*1	火災区画	R-2-8	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート
						コンピュータ室*1	火災区画	C-2-1			
						中央制御室 中央制御室床下コンクリートピット*1	火災区画	C-2-2			
						バッテリー排気ファンA室*1	火災区画	C-2-3 (1)			
						バッテリー排気ファンB室*1	火災区画	C-2-3 (2)			
						プロセスコンピュータ室*1	火災区画	C-2-4			
						3階通路(東)*1	火災区画	R-3-1 (1)			
						3階通路(西)*1	火災区画	R-3-1 (2)			
						RHR 弁室*1	火災区画	R-3-2			
						メタクラ空調機Aエリア*1	火災区画	R-3-3 (1)			
						メタクラ空調機Bエリア*1	火災区画	R-3-3 (2)			
						MCR 空調機Aエリア*1	火災区画	R-3-3 (3)			
						MCR 空調機Bエリア*1	火災区画	R-3-3 (4)			
						MCR バイパスフィルタAエリア*1	火災区画	R-3-3 (5)			
						MCR バイパスフィルタBエリア*1	火災区画	R-3-3 (6)			
						代替燃料プール冷却系ポンプ, 熱交換器室*1	火災区画	R-4-1			
						制御棒補修室*1	火災区画	R-4-2			

(続き)

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域 (区画) 名称	区分	番号				火災区域 (区画) 名称	区分	番号			
-						4階通路 (東) *1	火災区画	R-4-3 (1)	壁	150 以上 □ *2	鉄筋コンクリート
						4階通路 (西) *1	火災区画	R-4-3 (2)			
						CUW 熱交換器室 *1	火災区画	R-4-4			
						CUW 逆洗タンク/ポンプ室 *1	火災区画	R-4-5			
						FPC ポンプ室 *1	火災区画	R-4-6			
						FPC 熱交換器室 *1	火災区画	R-4-7			
						FPC 輸送ポンプ室 *1	火災区画	R-4-8			
						FPC 保持ポンプ A 室 *1	火災区画	R-4-9			
						FPC 逆洗受けタンク室 *1	火災区画	R-4-10			
						FPC 保持ポンプ B 室 *1	火災区画	R-4-11			
						5階通路 (西) *1	火災区画	R-5-4 (1)			
						SLC ポンプ (A) エリア *1	火災区画	R-5-4 (2)			
						SLC ポンプ (B) エリア *1	火災区画	R-5-4 (3)			
						CUW F/D (A) 室 *1	火災区画	R-5-5			
						CUW F/D (B) 室 *1	火災区画	R-5-6			
						CUW 保持ポンプ 3A 室 *1	火災区画	R-5-7			
						CUW 保持ポンプ 3B 室 *1	火災区画	R-5-8			
						CUW プリコートポンプ室 *1	火災区画	R-5-9			
						PCV 全域 *1	火災区画	PCV			

(続き)

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-						バッテリー空調機 A エリア*1	火災区画	0-7-1 (1)	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート
						バッテリー空調機 B エリア*1	火災区画	0-7-1 (2)			
						メタクラチラーユニット 4B エリア*1	火災区画	0-7-1 (3)			
						メタクラチラーユニット 4A エリア*1	火災区画	0-7-1 (4)			
						MCR チラーユニット 2 エリア*1	火災区画	0-7-1 (5)			
						MCR チラーユニット 1 エリア*1	火災区画	0-7-1 (6)			
						メタクラチラーユニット 3A エリア*1	火災区画	0-7-1 (7)			
						メタクラチラーユニット 3B エリア*1	火災区画	0-7-1 (8)			

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。

\*2: 公称値のうち最小のものを示す。



・タービン建屋

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-					タービン建屋 <sup>*1</sup>	火災区域	T-1	壁	150以上 □ <sup>*2</sup>	鉄筋コンクリート	

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。  
\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・海水ポンプエリア

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-					海水ポンプエリア(北側) <sup>*1</sup>	火災区域	0-2	壁	150以上 □ <sup>*2</sup>	鉄筋コンクリート	
					海水ポンプエリア(南側) <sup>*1</sup>	火災区域	0-3				

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。  
\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・廃棄物処理建屋

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-					廃棄物処理建屋 <sup>*1</sup>	火災区域	NRW-1	壁	150以上 □ <sup>*2</sup>	鉄筋コンクリート	

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。  
\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・固体廃棄物作業建屋

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
—					固体廃棄物作業建屋(東海, 東海第二発電所共用) <sup>*1</sup>	火災区域	LLW-1	壁	□ <sup>*2</sup>	鉄筋コンクリート	

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。

\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・固体廃棄物貯蔵庫

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
—					固体廃棄物貯蔵庫 A 棟(東海, 東海第二発電所共用) <sup>*1</sup>	火災区域	DY-1	壁	□ <sup>*2</sup>	鉄筋コンクリート	
—					固体廃棄物貯蔵庫 B 棟(東海, 東海第二発電所共用) <sup>*1</sup>	火災区域	DY-2				

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。

\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・使用済燃料乾式貯蔵建屋

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
—					使用済燃料乾式貯蔵建屋 <sup>*1</sup>	火災区域	DC-1	壁	□ <sup>*2</sup>	鉄筋コンクリート	

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。

\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・給水加熱器保管庫

変 更 前					変 更 後						
名 称			種 類	主要寸法 (mm)	材 料	名 称			種 類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域 (区画) 名称	区分	番号				火災区域 (区画) 名称	区分	番号			
—					給水加熱器保管庫*1	火災区域	0-18	壁	□*2)	鉄筋コンクリート	

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。

\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・復水貯蔵タンクエリア

変 更 前					変 更 後						
名 称			種 類	主要寸法 (mm)	材 料	名 称			種 類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域 (区画) 名称	区分	番号				火災区域 (区画) 名称	区分	番号			
—					復水貯蔵タンクエリア*1	火災区域	0-1	壁	150 以上 □*2)	鉄筋コンクリート	

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。

\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・排気筒モニタ室

変 更 前					変 更 後						
名 称			種 類	主要寸法 (mm)	材 料	名 称			種 類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域 (区画) 名称	区分	番号				火災区域 (区画) 名称	区分	番号			
—					排気筒モニタ室*1	火災区域	0-17	壁	□*2)	鉄筋コンクリート	

注記 \*1: 本設備は既存の設備である。

\*2: 公称値のうち最小のものを示す。

・常設代替高压電源装置置場

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
—					常設代替高压電源装置置場(地上)	火災区域	D-1	壁	150以上 □ <sup>*</sup>	鉄筋コンクリート	
					常設代替高压電源装置置場 (非常用ディーゼル発電機燃料移送ポンプエリア)	火災区域	D-2				
					西側淡水貯水設備水位計室	火災区域	D-3				
					常設代替高压電源装置置場(地下)	火災区域	D-4				
					機器ハッチ室	火災区画	D-B1-2				
					D/G 2D 燃料移送ポンプ室	火災区画	D-B1-4				
					D/G HPCS 燃料移送ポンプ室	火災区画	D-B1-5				
					D/G 2C 燃料移送ポンプ室	火災区画	D-B1-6				
					DB トンネル	火災区画	D-1-5				
					SA トンネル	火災区画	D-1-6				

注記 \* : 公称値のうち最小のものを示す。

・軽油貯蔵タンクエリア

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
—					軽油貯蔵タンク A	火災区域	0-8	壁	150以上 □ <sup>*</sup>	鉄筋コンクリート	
					軽油貯蔵タンク B	火災区域	0-9				

注記 \* : 公称値のうち最小のものを示す。

・緊急時対策所建屋

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-					緊急時対策所建屋(K-1)(東海, 東海第二発電所共用)	火災区域	K-1	壁	(□)*	鉄筋コンクリート	
					緊急時対策所建屋(K-2)(東海, 東海第二発電所共用)	火災区域	K-2				
					緊急時対策所建屋(K-3)(東海, 東海第二発電所共用)	火災区域	K-3				
					緊急時対策所建屋(K-4)(東海, 東海第二発電所共用)	火災区域	K-4				
					緊急時対策所発電機用燃料油貯蔵タンクA(東海, 東海第二発電所共用)	火災区域	0-12				
					緊急時対策所発電機用燃料油貯蔵タンクB(東海, 東海第二発電所共用)	火災区域	0-13				

注記 \* : 公称値のうち最小のものを示す。

・常設低圧代替注水系ポンプ室, 格納容器圧力逃がし装置格納槽, 緊急用海水ポンプピット

変更前					変更後						
名称			種類	主要寸法 (mm)	材料	名称			種類	主要寸法 (mm)	材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
-					常設低圧代替注水系ポンプ室	火災区域	0-14	壁	(□)*	鉄筋コンクリート	
					格納容器圧力逃がし装置格納槽	火災区域	0-15				
					緊急用海水ポンプピット	火災区域	0-16				

注記 \* : 公称値のうち最小のものを示す。

・可搬型設備用軽油タンク

変 更 前					変 更 後						
名 称			種 類	主要寸法 (mm)	材 料	名 称			種 類	主要寸法 (mm)	材 料
火災区域 (区画) 名称	区分	番号				火災区域 (区画) 名称	区分	番号			
-					可搬型設備用軽油タンク室 (西側)	火災区域	0-10	壁	□ <sup>*</sup> )	鉄筋コンクリート	
					可搬型設備用軽油タンク室 (南側)	火災区域	0-11				

注記 \* : 公称値のうち最小のものを示す。

4 火災防護設備

2 消火設備に係る次の事項

2.1 消火系

(1) ポンプの名称，種類，容量，揚程又は吐出圧力，最高使用圧力，最高使用温度，主要寸法，材料，個数及び取付箇所並びに原動機の種類，出力，個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

・常設

			変 更 前	変 更 後	
名 称				電動機駆動消火ポンプ（東海，東海第二発電所共用）*1	
ポ ン プ	種 類	—		うず巻形	
	容 量	m <sup>3</sup> /h/個		□以上 (227.1*2)	
	揚 程	m		□以上 (89*2)	
	最 高 使 用 圧 力	MPa		1.38	
	最 高 使 用 温 度	℃		50	
	主 要 寸 法	吸 込 口 径	mm		200*2
			mm		150*2
		た て	mm		800*2
			mm		1381*2
		高 さ	mm		725*2
	材 料	ケ ー シ ン グ	—		FC30
	個 数		—		1
	取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		電動機駆動消火ポンプ 消火系
—				タービン建屋 EL. 8.20 m	
溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—	
		—		—	
原 動 機	種 類	—		誘導電動機	
	出 力	kW/個		110	
	個 数	—		1	
	取 付 箇 所	—		ポンプと同じ	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値を示す。

			変更前	変更後	
名 称				構内消火用ポンプ（東海，東海第二発電所共用）	
ポ ン プ	種 類	—		うず巻形	
	容 量	m <sup>3</sup> /h/個		<input type="text"/> 以上（159*）	
	揚 程	m		<input type="text"/> 以上（84*）	
	最 高 使 用 圧 力	MPa		1.26	
	最 高 使 用 温 度	℃		50	
	主 要 寸 法	吸 込 口 径	mm		150*
		吐 出 口 径	mm		150*
		た て	mm		320*
		横	mm		1070*
		高 さ	mm		685*
	材 料	ケ ー シ ン グ	—		FC200
	個 数	—			1
	取 付 箇 所	系 統 名 （ ラ イ ン 名 ）	—		構内消火用ポンプ 消火系
設 置 床		—		構内消火用ポンプ建屋 EL. 11.00 m	
溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—	
溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—	
原 動 機	種 類	—		誘導電動機	
	出 力	kW/個		75	
	個 数	—		1	
	取 付 箇 所	—		ポンプと同じ	

注記 \*：公称値を示す。



			変更前	変更後	
名 称				ディーゼル駆動消火ポンプ（東海，東海第二発電所共用）*1	
ポンプ	種類	—		うず巻形	
	容量	m <sup>3</sup> /h/個		<input type="text"/> 以上 (261*2)	
	揚程	m		<input type="text"/> 以上 (90*2)	
	最高使用圧力	MPa		1.38	
	最高使用温度	℃		50	
	主要寸法	吸込口径	mm		200*2
			mm		150*2
		たて	mm		875*2
			mm		1083*2
		高さ	mm		775*2
	材料	ケーシング	—		FC250
	個数	—			1
	取付箇所	系統名 (ライン名)	—		ディーゼル駆動消火ポンプ 消火系
			—		タービン建屋 EL. 8.20 m
溢水防護上の 区画番号		—		—	
溢水防護上の 配慮が必要な高さ		—		—	
原動機	種類	—		ディーゼル機関	
	出力	kW/個		131	
	個数	—		1	
	取付箇所	—		ポンプと同じ	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値を示す。

			変更前	変更後	
名 称				ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	
ポンプ	種 類	—		うず巻形	
	容 量	m <sup>3</sup> /h/個		<input type="checkbox"/> 以上 (159*)	
	揚 程	m		<input type="checkbox"/> 以上 (84*)	
	最 高 使 用 圧 力	MPa		1.26	
	最 高 使 用 温 度	℃		50	
	主 要 寸 法	吸 込 口 径	mm		150*
		吐 出 口 径	mm		150*
		た て	mm		320*
		横	mm		1070*
		高 さ	mm		685*
	材 料	ケーシング	—		FC200
	個 数	—			1
	取 付 箇 所	系 統 名 (ライン名)	—		ディーゼル駆動構内消火ポンプ 消火系
設 置 床		—		構内消火用ポンプ建屋 EL. 11.00 m	
溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号		—		—	
溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ		—		—	
原 動 機	種 類	—		ディーゼル機関	
	出 力	kW/個		90	
	個 数	—		1	
	取 付 箇 所	—		ポンプと同じ	

注記 \* : 公称値を示す。

(2) 容器の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料、個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

・常設

			変 更 前	変 更 後
名 称				ろ過水貯蔵タンク（東海，東海第二発電所共用）*1
種 類	—			たて置円筒形
容 量	m <sup>3</sup> /個			1500 以上（1500*2）
最 高 使 用 圧 力	MPa			静水頭
最 高 使 用 温 度	℃			50
主 要 寸 法	胴 内 径	mm		13560*2
	胴 板 厚 さ	mm		6.0 (6.0*2)
				8.0 (8.0*2)
				9.0 (9.0*2)
	屋 根 板 厚 さ	mm		4.0 (4.5*2)
	底 板 厚 さ	mm		12.0 (12.0*2)
	出 口 管 台 外 径	mm		318.5*2
	出 口 管 台 厚 さ	mm		17.4*2
	側マンホール管台外径	mm		628.0*2
	側マンホール管台厚さ	mm		9.0*2
側マンホールふた厚さ	mm		15.3 (16.0*2)	
高 さ	mm		13262*2	
材 料	胴 板	—		SS400
	屋 根 板	—		SS400
	底 板	—		SS400
	側マンホールふた	—		SS400
個 数	—		1	
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ろ過水貯蔵タンク 消火系
	設 置 床	—		屋外 EL. 11.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				多目的タンク（東海，東海第二 発電所共用）*1	
種 類		—		たて置円筒形	
容 量		m <sup>3</sup> /個		1500 以上（1500*2）	
最 高 使 用 圧 力		MPa		静水頭	
最 高 使 用 温 度		℃		50	
主 要 寸 法	胴 内 径	mm		13560*2	
	胴 板 厚 さ	mm		5.4（6.0*2） 6.4（7.0*2） 7.4（8.0*2）	
		屋 根 板 厚 さ	mm		4.0（4.5*2）
		底 板 厚 さ	mm		6.0（6.0*2）
	出 口 管 台 外 径	mm		318.5*2	
	出 口 管 台 厚 さ	mm		17.4*2	
	構内消火水出口管台外径	mm		216.3*2	
	構内消火水出口管台厚さ	mm		12.7*2	
	側マンホール管台外径	mm		626.0*2	
	側マンホール管台厚さ	mm		8.0*2	
	側マンホールふた厚さ	mm		15.3（16.0*2）	
	高 さ	mm		13256*2	
材 料	胴 板	—		SS400	
	屋 根 板	—		SS400	
	底 板	—		SS400	
	側マンホールふた	—		SS400	
個 数		—		1	
取 付 箇 所	系 統 名 （ ラ イ ン 名 ）	—		多目的タンク 消火系	
	設 置 床	—		屋外 EL. 11.00 m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \*1：本設備は既存の設備である。

\*2：公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				原水タンク（東海，東海第二発電所共用）	
種 類		—		たて置円筒形	
容 量		m <sup>3</sup> /個		1000 以上 (1000*)	
最 高 使 用 圧 力		MPa		静水頭	
最 高 使 用 温 度		℃		50	
主 要 寸 法	胴 内 径	mm		11620*	
	胴 板 厚 さ	mm		6.0 (6.0*) 9.0 (9.0*) 11.0 (11.0*)	
		屋 根 板 厚 さ	mm		4.0 (4.5*)
		底 板 厚 さ	mm		12.0 (12.0*)
	出 口 管 台 外 径	mm		216.3*	
	出 口 管 台 厚 さ	mm		12.7*	
	側マンホール管台外径	mm		—	
	側マンホール管台厚さ	mm		—	
	側マンホールふた厚さ	mm		—	
	高 さ	mm		11412*	
材 料	胴 板	—		SS400	
	屋 根 板	—		SS400	
	底 板	—		SS400	
	側 マンホールふた	—		SS400	
個 数		—		1	
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		原水タンク 消火系	
	設 置 床	—		屋外 EL. 11.00 m	
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \*：公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプ A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (ほう酸水注入系 ポンプ A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプ B 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンポンベ (ほう酸水注入系 ポンプ B 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンボンベ (MCC 2C-7 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンボンベ (MCC 2C-7 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 38.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用 電源装置 A 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (原子炉再循環系 低速度用電源装置 A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用 電源装置 B 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (原子炉再循環系 低速度用電源装置 B 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンボンベ (MCC 2D-9 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンボンベ (MCC 2D-9 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンボンベ (MCC 2C-9 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンボンベ (MCC 2C-9 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンボンベ (MCC 2C-8 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンボンベ (MCC 2C-8 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (代替燃料プール冷却系ポンプ室用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (代替燃料プール 冷却系ポンプ室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンポンベ (MCC 2A2-2 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				6
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンポンベ (MCC 2A2-2 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			-	ハロンポンベ (MCC 2B2-2 用)
種 類	-			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	-			マンガン鋼
個 数	-			6
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	-		ハロンポンベ (MCC 2B2-2 用) 消火系
	設 置 床	-		原子炉建屋原子炉棟 EL. 29.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-	-	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (MCC 2D-8 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (MCC 2D-8 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 20.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンボンベ (MCC 2D-7 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンボンベ (MCC 2D-7 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 21.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉再循環系流量制御弁用 制御油圧発生装置 A 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (原子炉再循環系 流量制御弁用制御油圧発生装置 A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 21.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (プロセスコンピュータ室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (プロセスコンピ ュータ室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 23.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (中央制御室床下コンクリートピット S1, S2 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		14 以上 (14*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		420*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (中央制御室床下 コンクリートピット S1, S2 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 18.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (バッテリー排気ファン室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (バッテリー排気 ファン室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 23.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 MCC 他) 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 MCC 他) 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (緊急用電気室 (緊急用蓄電池) 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (緊急用電気室 (緊急用蓄電池) 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 125V MCC) 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 125V MCC) 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 14.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (ケーブル処理室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			16
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (ケーブル処理室用) 消火系
	設 置 床	—		ガスボンベ庫 EL. 22.50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			-	ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1 用)
種 類	-			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	-			マンガン鋼
個 数	-			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	-		ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1 用) 消火系
	設 置 床	-		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-	-	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			-	ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプ A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプ A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (制御棒駆動水ポンプ B 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (MCC 2A1-2 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (MCC 2A1-2 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンポンベ (MCC 2B1-2 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンポンベ (MCC 2B1-2 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋原子炉棟 EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ A 室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ A 室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			-	ハロンポンベ (低圧炉心スプレイポンプ用)
種 類	-			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	-			マンガン鋼
個 数	-			7
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	-		ハロンポンベ (低圧炉心スプレイポンプ用) 消火系
	設 置 床	-		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			-	ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ B 用)
種 類	-			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	-			マンガン鋼
個 数	-			6
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	-		ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプ B 用) 消火系
	設 置 床	-		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-	-	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			-	ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプC用)
種 類	-			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	-			マンガン鋼
個 数	-			6
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	-		ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプC用) 消火系
	設 置 床	-		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	-		-
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	-		-

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (高圧炉心スプレイポンプ室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (高圧炉心スプレ イポンプ室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉隔離時冷却系ポンプ室 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (原子炉隔離時冷 却系ポンプ室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンポンベ (代替循環冷却系ポンプ A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (代替循環冷却系 ポンプ A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変更前	変更後
名称			—	ハロンボンベ (MCC 2C-3 用)
種類	—			一般継目なし容器
容量	L/個			68 以上 (68*)
最高使用圧力	MPa			5.2
最高使用温度	℃			40
主要寸法	外径	mm		265.0*
	高さ	mm		1500*
	胴部厚さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底部厚さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材料	—			マンガン鋼
個数	—			6
取付箇所	系統名 (ライン名)	—		ハロンボンベ (MCC 2C-3 用) 消火系
	設置床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢水防護上の 区画番号	—		—
	溢水防護上の 配慮が必要な高さ	—	—	

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (MCC 2C-5 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (MCC 2C-5 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンボンベ (MCC 2D-3 用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				6
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンボンベ (MCC 2D-3 用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (MCC 2D-5 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (MCC 2D-5 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (A系スイッチギア室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			12
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (A系スイッチギ ア室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (B系スイッチギア室, 中央制御 室外操作盤用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		13
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (B系スイッチギ ア室, 中央制御室外操作盤用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -0.10 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (緊急用海水ポンプ用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (緊急用海水ポン プ用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (HPCS 系スイッチギア室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (HPCS 系スイッチギア室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. -4.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後	
名 称				ハロンボンベ (電気室用)	
種 類	—			一般継目なし容器	
容 量	L/個			68 以上 (68*)	
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2	
最 高 使 用 温 度	℃			40	
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*	
	高 さ	mm		1500*	
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)	
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)	
材 料	—				マンガン鋼
個 数	—				10
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—			ハロンボンベ (電気室用) 消火系
	設 置 床	—			原子炉建屋付属棟 EL. 3.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—	
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—	

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (A系蓄電池室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (A系蓄電池室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (B系蓄電池室(北側)用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (B系蓄電池室 (北側)用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (B系蓄電池室(南側)用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (B系蓄電池室 (南側)用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—	—	

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 A 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 B 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 B 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 A 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 A 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 B 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 B 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (原子炉再循環系 流量制御弁用制御油圧発生装置 B 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (空調機械室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			25
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (空調機械室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (代替循環冷却系ポンプ B 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			5
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (代替循環冷却系 ポンプ B 用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋原子炉棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称			—	ハロンボンベ (24V バッテリー2A 室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			14 以上 (14*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		420*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			2
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (24V バッテリー 2A 室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (直流 125V 蓄電池 HPCS 室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			3
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (直流 125V 蓄電池 HPCS 室用) 消火系
	設 置 床	—		原子炉建屋付属棟 EL. 8.20 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (常設低圧代替注水系ポンプ用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			8
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (常設低圧代替注 水系ポンプ用) 消火系
	設 置 床	—		常設低圧代替注水系ポンプ室 EL. -11.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ（緊急時対策所建屋1用）（東海，東海第二発電所共用）
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm	—	265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		14
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ（緊急時対策所建屋1用） 消火系
	設 置 床	—		緊急時対策所建屋 EL. 23.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \*：公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ（緊急時対策所建屋 2 用）（東海，東海第二発電所共用）
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		14 以上（14*）
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		420*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上（5.5*）
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上（9.0*）
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		8
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ（緊急時対策所建屋 2 用） 消火系
	設 置 床	—		緊急時対策所建屋 EL. 23.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \*：公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (常設代替高压電源装置置場 1 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		20
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (常設代替高压電 源装置置場 1 用) 消火系
	設 置 床	—		常設代替高压電源装置置場 ハロン消火設備ポンベ室 A EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (常設代替高圧電源装置置場 2 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		14 以上 (14*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		420*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		8
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (常設代替高圧電 源装置置場 2 用) 消火系
	設 置 床	—		常設代替高圧電源装置置場 ハロン消火設備ポンベ室 A EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンポンベ (常設代替高圧電源装置置場 3 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		5.2
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料		—		マンガン鋼
個 数		—		9
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンポンベ (常設代替高圧電 源装置置場 3 用) 消火系
	設 置 床	—		常設代替高圧電源装置置場 ハロン消火設備ポンベ室 B EL. 2.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (カルバート (立坑部) 用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			68 以上 (68*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		1500*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			14
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (カルバート (立坑部) 用) 消火系
	設 置 床	—		常設代替高圧電源装置置場 ハロン消火設備ボンベ室 C EL. -8.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (2D, HPCS C/S トレンチ用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			14 以上 (14*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		420*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			2
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (2D, HPCS C/S ト レンチ用) 消火系
	設 置 床	—		C/S トレンチ EL. 5.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				ハロンボンベ (2C C/S トレンチ用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			24 以上 (24*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			5.2
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		265.0*
	高 さ	mm		622*
	胴 部 厚 さ	mm		4.4 以上 (5.5*)
	底 部 厚 さ	mm		9.0 以上 (9.0*)
材 料	—			マンガン鋼
個 数	—			4
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		ハロンボンベ (2C C/S トレン チ用) 消火系
	設 置 床	—		C/S トレンチ EL. 5.80 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

			変 更 前	変 更 後
名 称				二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発電機室用)
種 類	—			一般継目なし容器
容 量	L/個			82.5 以上 (82.5*)
最 高 使 用 圧 力	MPa			10.8
最 高 使 用 温 度	℃			40
主 要 寸 法	外 径	mm		273.0*
	高 さ	mm		1690*
	胴 部 厚 さ	mm		5.2 以上 (6.0*)
	底 部 厚 さ	mm		11.0 以上 (11.0*)
材 料	—			クロムモリブデン鋼
個 数	—			47
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発電機室用) 消火系
	設 置 床	—		ガスポンベ庫 EL. 22.50 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				二酸化炭素ポンベ (高压炉心スプレイ系ディーゼル 発電機室用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		82.5 以上 (82.5*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		10.8
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		273.0*
	高 さ	mm		1690*
	胴 部 厚 さ	mm		5.2 以上 (6.0*)
	底 部 厚 さ	mm		11.0 以上 (11.0*)
材 料		—		クロムモリブデン鋼
個 数		—		45
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		二酸化炭素ポンベ (高压炉心ス プレイ系ディーゼル発電機室 用) 消火系
	設 置 床	—		ガスボンベ庫 EL. 18.00 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

			変 更 前	変 更 後
名 称				二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発電機室 2A 用) (東海, 東海第二発電所共 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		82.5 以上 (82.5*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		10.8
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		273.0*
	高 さ	mm		1690*
	胴 部 厚 さ	mm		5.2 以上 (6.0*)
	底 部 厚 さ	mm		11.0 以上 (11.0*)
材 料		—		クロムモリブデン鋼
個 数		—		18
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		二酸化炭素ポンベ (緊急時対策 所建屋発電機室 2A 用) 消火系
	設 置 床	—		緊急時対策所建屋 EL. 23.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。



			変 更 前	変 更 後
名 称				二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発電機室 2B 用) (東海, 東海第二発電所共 用)
種 類		—		一般継目なし容器
容 量		L/個		82.5 以上 (82.5*)
最 高 使 用 圧 力		MPa		10.8
最 高 使 用 温 度		℃		40
主 要 寸 法	外 径	mm		273.0*
	高 さ	mm		1690*
	胴 部 厚 さ	mm		5.2 以上 (6.0*)
	底 部 厚 さ	mm		11.0 以上 (11.0*)
材 料		—		クロムモリブデン鋼
個 数		—		18
取 付 箇 所	系 統 名 ( ラ イ ン 名 )	—		二酸化炭素ポンベ (緊急時対策 所建屋発電機室 2B 用) 消火系
	設 置 床	—		緊急時対策所建屋 EL. 23.30 m
	溢 水 防 護 上 の 区 画 番 号	—		—
	溢 水 防 護 上 の 配 慮 が 必 要 な 高 さ	—		—

注記 \* : 公称値を示す。

4 火災防護設備

2 消火設備に係る次の事項

2.1 消火系

(5) 主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料（常設及び可搬型の別に記載し、可搬型の場合は、個数及び取付箇所を付記すること。）

・常設

変更前						変更後									
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料				
消火系	—					消火系	ろ過水貯蔵タンク ～ ディーゼル駆動消火ポンプ（東海，東海第二発電所共用）	静水頭	50	318.5	10.3*1	STPG370			
										318.5	10.3*1	STPT410			
										216.3	8.2*1	STPT410			
							ろ過水貯蔵タンク出口配管合流点（東海，東海第二発電所共用）	静水頭	50	318.5	10.3*1	STPG370			
										ろ過水貯蔵タンク出口配管分岐点 ～ 電動機駆動消火ポンプ（東海，東海第二発電所共用）	静水頭	50	318.5	10.3*1	STPT410
										216.3			8.2*1	STPT410	
										ディーゼル駆動消火ポンプ ～ 原子炉建屋消火栓分岐点（東海，東海第二発電所共用）	1.38	50	165.2	7.1*1	STPT410
							216.3	8.2*1	STPT410						
							114.3	6.0*1	STPT410						
							114.3	6.0*1	SUS304TP						

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					*2 電動機駆動消火ポンプ ～ ディーゼル駆動消火ポンプ出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	1.38	50	165.2	7.1*1	STPT410
						*2 ディーゼル駆動消火ポンプ出口配管分岐点 ～ 固体廃棄物作業建屋消火栓分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	1.38	50	114.3	6.0*1	STPT410
						114.3			6.0*1	SUS304TP	
						89.1			5.5*1	SUS304TP	
						*2 原水タンク ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	静水頭	50	216.3	8.2*1	STPG370
						165.2			7.1*1	STPG370	
						*2 多目的タンク ～ 原水タンク出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	静水頭	50	216.3	8.2*1	STPG370
						165.2			7.1*1	STPG370	

(続き)

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	-	-	-	-	-	*2 原水タンク出口配管分 岐点 ～ 構内消火用ポンプ（東 海，東海第二発電所共 用）	静水頭	50	165.2	7.1*1	STPG370
						*2 ディーゼル駆動構内消 火ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消 火ポンプ出口配管分岐 点（東海，東海第二発 電所共用）	1.26	50	165.2	7.1*1	STPG370
						*2 構内消火用ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消 火ポンプ出口配管合流 点（東海，東海第二発 電所共用）	1.26	50	165.2	7.1*1	STPG370

(続き)

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—	—	—	—	—	*2 ディーゼル駆動構内消 火ポンプ出口配管分岐 点 ～ 海水ポンプエリア及び 常設低圧代替注水系ポ ンプ室供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電 所共用)	1.26	50	165.2	7.1*1	STPG370
						*2 海水ポンプエリア及び 常設低圧代替注水系ポ ンプ室供給配管分岐点 ～ 海水ポンプエリア及び 排気筒モニタ室供給配 管分岐点 (東海, 東海 第二発電所共用)	1.26	50	165.2	7.1*1	STPG370
						*2 海水ポンプエリア及び 排気筒モニタ室供給配 管分岐点 ～ 海水ポンプエリア供給 配管分岐点 (東海, 東 海第二発電所共用)	1.26	50	114.3	6.0*1	STPG370

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-	-				<small>*2</small> ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 ~ 緊急時対策所建屋及び常設代替高圧電源装置置場供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	1.26	50	165.2	7.1*1	STPG370
						<small>*2</small> 海水ポンプエリア及び常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点 ~ 常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点	1.26	50	165.2	7.1*1	STPG370
						<small>*2</small> 海水ポンプエリア及び排気筒モニタ室供給配管分岐点 ~ 排気筒モニタ室供給配管分岐点	1.26	50	165.2	7.1*1	STPG370

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプ A 用) ～ ほう酸水注入系ポンプ A 噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプ B 用) ～ ほう酸水注入系ポンプ B 噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (MCC 2C-7 用) ～ MCC 2C-7 噴射ノズル分岐点	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置 A 用) ～ 原子炉再循環系低速度用電源装置 A 噴射ノズル分岐点	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置 B 用) ～ 原子炉再循環系低速度用電源装置 B 噴射ノズル分岐点	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンボンベ (MCC 2D-9 用) ～ MCC 2D-9 噴射ノズル分岐点	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (MCC 2C-9 用) ～ MCC 2C-9 噴射ノズル分岐点	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2 用) ～ 125V DC MCC 2A-2 噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (MCC 2C-8 用) ～ MCC 2C-8 噴射ノズル分岐点	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (代替燃料プール冷却系ポンプ室用) ～ 代替燃料プール冷却系ポンプ室噴射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
								42.7	3.6*1	SUS304TP	



(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンポンベ (MCC 2A2-2 用) ～ MCC 2A2-2 噴射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						34.0			3.4*1	SUS304TP	
						ハロンポンベ (MCC 2B2-2 用) ～ MCC 2B2-2 噴射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						34.0			3.4*1	SUS304TP	
						ハロンポンベ (MCC 2D-8 用) ～ MCC 2D-8 噴射ノズル分岐点	5.2	40	42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (MCC 2D-7 用) ～ MCC 2D-7 噴射ノズル分岐点			5.2	40	42.7
ハロンポンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 A 用) ～ 原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 A 噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP						

(続き)

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—	—				ハロンボンベ (プロセスコンピュータ室用) ～ プロセスコンピュータ 室噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (中央制御室床下コン クリートピット S1, S2 用) ～ 中央制御室床下コンク リートピット S1, S2 噴 射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
									27.2	2.9*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (バッテリー排気ファ ン室用) ～ バッテリー排気ファン 室噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急 用 MCC 他) 用) ～ 緊急用電気室 (緊急用 MCC 他) 噴射ノズル分 岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
								48.6	3.7*1	SUS304TP	

(続き)

変更前						変更後						
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料	
消火系	-					消火系	ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用蓄電池) 用) ～ 緊急用電気室 (緊急用蓄電池) 噴射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
										34.0	3.4*1	SUS304TP
							ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用125V MCC) 用) ～ 緊急用電気室 (緊急用125V MCC) 噴射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
										34.0	3.4*1	SUS304TP
							ハロンボンベ (ケーブル処理室用) ～ ケーブル処理室噴射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
										76.3	5.2*1	SUS304TP
										114.3	6.0*1	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	—					ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1 用) ～ 125V DC MCC 2A-1 噴射 ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						42.7			3.6*1	SUS304TP	
						ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプ A 用) ～ 制御棒駆動水ポンプ A 噴射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						42.7			3.6*1	SUS304TP	
						ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプ B 用) ～ 制御棒駆動水ポンプ B 噴射ノズル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						42.7			3.6*1	SUS304TP	
						ハロンボンベ (MCC 2A1-2 用) ～ MCC 2A1-2 噴射ノズル 分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						34.0			3.4*1	SUS304TP	
						ハロンボンベ (MCC 2B1-2 用) ～ MCC 2B1-2 噴射ノズル 分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						34.0			3.4*1	SUS304TP	

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ A 室用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						残留熱除去系ポンプ A 室噴射ノズル分岐点			34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (低圧炉心スプレイポンプ用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						低圧炉心スプレイポンプ噴射ノズル分岐点			48.6	3.7*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ B 用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						残留熱除去系ポンプ B 噴射ノズル分岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (残留熱除去系ポンプ C 用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						残留熱除去系ポンプ C 噴射ノズル分岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (高圧炉心スプレイポンプ室用)	5.2	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
						高圧炉心スプレイポンプ室噴射ノズル分岐点			60.5	3.9*1	SUS304TP
									48.6	3.7*1	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンポンベ (原子炉隔離時冷却系 ポンプ室用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						原子炉隔離時冷却系ポン プ室噴射ノズル分岐 点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (代替循環冷却系ポン プA用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						代替循環冷却系ポン プA噴射ノズル分岐 点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (MCC 2C-3用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						MCC 2C-3噴射ノズル分 岐点			48.6	3.7*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (MCC 2C-5用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						MCC 2C-5噴射ノズル分 岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (MCC 2D-3用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						MCC 2D-3噴射ノズル分 岐点			48.6	3.7*1	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンボンベ (MCC 2D-5 用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						～ MCC 2D-5 噴射ノズル分岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (A 系スイッチギア室用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						～ A 系スイッチギア室噴射ノズル分岐点			89.1	5.5*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (B 系スイッチギア室, 中央制御室外操作盤用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						～ B 系スイッチギア室, 中央制御室外操作盤噴射ノズル分岐点			89.1	5.5*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (緊急用海水ポンプ用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						～ 緊急用海水ポンプ噴射ノズル分岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (HPCS 系スイッチギア室用)	5.2	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
						～			60.5	3.9*1	SUS304TP
						～ HPCS 系スイッチギア室噴射ノズル分岐点			48.6	3.7*1	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンポンベ (電気室用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						電気室噴射ノズル分岐点			76.3	5.2*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (A系蓄電池室用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						A系蓄電池室噴射ノズル分岐点			34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (B系蓄電池室(北側)用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						B系蓄電池室(北側)噴射ノズル分岐点			27.2	2.9*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (B系蓄電池室(南側)用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						B系蓄電池室(南側)噴射ノズル分岐点			27.2	2.9*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (非常用ガス再循環系排風機A用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						非常用ガス再循環系排風機A噴射ノズル分岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP



(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 B 用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						~ 非常用ガス再循環系排風機 B 噴射ノズル分岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 A 用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						~ 非常用ガス処理系排風機 A 噴射ノズル分岐点			34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機 B 用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						~ 非常用ガス処理系排風機 B 噴射ノズル分岐点			34.0	3.4*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 B 用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						~ 原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置 B 噴射ノズル分岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (空調機械室用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						~ 空調機械室噴射ノズル分岐点			89.1	5.5*1	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					ハロンポンベ (代替循環冷却系ポンプB用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						代替循環冷却系ポンプB噴射ノズル分岐点			42.7	3.6*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (24V バッテリー2A 室用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						24V バッテリー2A 室噴射ノズル分岐点			27.2	2.9*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (直流 125V 蓄電池 HPCS 室用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						直流 125V 蓄電池 HPCS 室噴射ノズル分岐点			27.2	2.9*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (常設低圧代替注水系ポンプ用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						常設低圧代替注水系ポンプ噴射ノズル分岐点					
ハロンポンベ (緊急時対策所建屋1用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP						
弁 HALON-FP-F001, F002, F003, F004, F005, F006, F007, F008, F009 (東海, 東海第二発電所共用)						89.1	5.5*1	SUS304TP			

(続き)

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	-	-				弁 HALON-FP-F001 ～ 非常用換気設備室噴射 ノズル分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F007 ～ 2階電気品室噴射ノズ ル分岐点 (東海, 東海 第二発電所共用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F008 ～ 3階電気品室噴射ノズ ル分岐点 (東海, 東海 第二発電所共用)	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F009 ～ 125V 充電器室噴射ノ ズル分岐点 (東海, 東 海第二発電所共用)	5.2	40	42.7	4.9*1	SUS304TP
						ハロンボンベ (緊急時対策所建屋 2 用) ～ 弁 HALON-FP-F010, F011, F012, F013, F014, F015 (東海, 東 海第二発電所共用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
									34.0	4.5*1	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	-					弁 HALON-FP-F010 ～ 125V 蓄電池室噴射ノ ズル分岐点 (東海, 東 海第二発電所共用)	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
						27.2			3.9*1	SUS304TP	
						弁 HALON-FP-F011 ～ 24V 蓄電池室 2B 噴射 ノズル分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
						27.2			3.9*1	SUS304TP	
						弁 HALON-FP-F012 ～ 24V 蓄電池室 2A 噴射 ノズル分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
						27.2			3.9*1	SUS304TP	
						弁 HALON-FP-015 ～ 通信機械室噴射ノズル 分岐点 (東海, 東海第 二発電所共用)	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (常設代替高压電源装 置置場 1 用) ～ 弁 HALON-FP- F016, F017, F018, F019, F020			5.2	40	60.5
89.1	5.5*1	SUS304TP									
弁 HALON-FP-F017 ～ 常設代替高压電源装置 燃料移送ポンプ B 室噴 射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP						

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					弁 HALON-FP-F018 ～ 燃料移送ポンプ 2C 室 噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F019 ～ 換気機械室噴射ノズル 分岐点	5.2	40	89.1	5.5*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F020 ～ 電気室噴射ノズル分岐 点	5.2	40	89.1	5.5*1	SUS304TP
						ハロンポンペ (常設代替高圧電源装 置置場 2 用) ～	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP- F021, F022, F023, F024			34.0	4.5*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F021 ～ 燃料移送ポンプ 2D 室 噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
									27.2	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F022 ～ 燃料移送ポンプ HPCS 室噴射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP
			27.2	3.9*1	SUS304TP						
弁 HALON-FP-F023 ～ 常設代替高圧電源装置 燃料移送ポンプ A 室噴 射ノズル分岐点	5.2	40	34.0	4.5*1	SUS304TP						

(続き)

変更前						変更後					
名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径 (mm)	厚 さ (mm)	材 料	名 称	最高使用 圧 力 (MPa)	最高使用 温 度 (°C)	外 径*1 (mm)	厚 さ (mm)	材 料
消 火 系	-					ハロンポンベ (常設代替高圧電源装 置置場3用) ～ 弁 HALON-FP- F025, F026, F027, F028, F029, F030, F031	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F028 ～ 機器搬入シャフト噴射 ノズル分岐点	5.2	40	42.7	4.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F030 ～ DB用シャフト及びD B用トンネル噴射ノズ ル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F031 ～ SA用シャフト及びS A用トンネル噴射ノズ ル分岐点	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						ハロンポンベ(カルバ ート(立坑部)用) ～ 弁 HALON-FP- F032, F033	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F032 ～ 分岐点 (DB用立坑及びDB 用トンネル用)	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F032 ～ 分岐点 (DB用立坑及びDB 用トンネル用)	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-	-				分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用) ～ 噴射ノズル分岐点 (DB用立坑, DB用トレンチ及び軽油配管用トレンチ用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用) ～ 噴射ノズル分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用)	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP
						分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用) ～ 噴射ノズル分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用)	5.2	40	60.5	3.9*1	SUS304TP
						弁 HALON-FP-F033 ～ 噴射ノズル分岐点 (SA用立坑, SA用トンネル, SA用トレンチ及び軽油配管用トレンチ用)	5.2	40	76.3	5.2*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (2D, HPCS C/S トレンチ用) ～ 噴射ノズル管 (2D, HPCS C/S トレンチ用)	5.2	40	27.2	2.9*1	SUS304TP
						ハロンポンベ (2C C/S トレンチ用) ～ 噴射ノズル管 (2C C/S トレンチ用)	5.2	40	34.0	3.4*1	SUS304TP
						消火系					

(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系	-					二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発電機室用) ～ 弁 C02-FP-F001, F002	10.8	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
									76.3	7.0*1	SUS304TP
									89.1	7.6*1	SUS304TP
									114.3	8.6*1	SUS304TP
						弁 C02-FP-F001 ～ 噴射ノズル分岐点 (非常用ディーゼル発電機2C室用)	10.8	40	114.3	8.6*1	SUS304TP
						弁 C02-FP-F002 ～ 噴射ノズル分岐点 (非常用ディーゼル発電機2D室用)	10.8	40	114.3	8.6*1	SUS304TP
						二酸化炭素ポンベ (高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用) ～ 噴射ノズル分岐点 (高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用)	10.8	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
									76.3	7.0*1	SUS304TP
									89.1	7.6*1	SUS304TP
									114.3	8.6*1	SUS304TP



(続き)

変更前						変更後					
名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径 (mm)	厚さ (mm)	材料	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (°C)	外径*1 (mm)	厚さ (mm)	材料
消火系		-				二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発電機室 2A 用)	10.8	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
						緊急時対策所建屋発電機室 2A ノズル分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)			76.3	7.0*1	SUS304TP
						二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発電機室 2B 用)	10.8	40	60.5	5.5*1	SUS304TP
						緊急時対策所建屋発電機室 2B ノズル分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)			76.3	7.0*1	SUS304TP

注記 \*1: 公称値を示す。  
\*2: 本設備は既存の設備である。

表1 火災防護設備の主要設備リスト (1/23)

		変 更 前				変 更 後						
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
火災区域構造物及び火災区画構造物	-	-	-	-	-	-	-	原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟	C	-	-	-
								タービン建屋	C	-	-	-
								海水ポンプエリア	C	-	-	-
								廃棄物処理建屋	C	-	-	-
								固体廃棄物作業建屋 (東海, 東海第二発電所共用)	C	-	-	-
								固体廃棄物貯蔵庫 (東海, 東海第二発電所共用)	C	-	-	-
								使用済燃料乾式貯蔵建屋	C	-	-	-
								給水加熱器保管庫	C	-	-	-
								復水貯蔵タンクエリア	C	-	-	-
								排気筒モニタ室	C	-	-	-
								常設代替高圧電源装置置場	C	-	-	-
								軽油貯蔵タンクエリア	C	-	-	-
								緊急時対策所建屋*2 (東海, 東海第二発電所共用)	C	-	-	-
								常設低圧代替注水系ポンプ室, 格納容器圧力逃がし装置格納槽, 緊急用海水ポンピット*2	C	-	-	-
可搬型設備用軽油タンク*2	C	-	-	-								

表1 火災防護設備の主要設備リスト (2/23)

		変 更 前					変 更 後						
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	
消火設備	消火系	ポンプ	-	電動機駆動消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non	-	-	電動機駆動消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non	-	-
				構内消火用ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non	-	-	構内消火用ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non	-	-
				ディーゼル駆動消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non*3 火力技術基準*4	-	-	ディーゼル駆動消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non*3 火力技術基準*4	-	-
				ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non*3 火力技術基準*4	-	-	ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	Non*3 火力技術基準*4	-	-
		容器	-	ろ過水貯蔵タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	ろ過水貯蔵タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				多目的タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	多目的タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				原水タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	原水タンク (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプA用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプA用)	C-2	クラス3	-	-
				ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプB用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプB用)	C-2	クラス3	-	-
				ハロンポンベ (MCC 2C-7用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ (MCC 2C-7用)	C-2	クラス3	-	-
				ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置A用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置A用)	C-2	クラス3	-	-
				ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置B用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置B用)	C-2	クラス3	-	-
				ハロンポンベ (MCC 2D-9用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ (MCC 2D-9用)	C-2	クラス3	-	-
				ハロンポンベ (MCC 2C-9用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ (MCC 2C-9用)	C-2	クラス3	-	-
ハロンポンベ (125V DC MCC 2A-2用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ (125V DC MCC 2A-2用)	C-2	クラス3	-	-				

表1 火災防護設備の主要設備リスト (3/23)

		変 更 前					変 更 後					
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	容器	-					ハロンボンベ (MCC 2C-8用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (代替燃料プール冷却系ポンプ室用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2A2-2用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2B2-2用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2D-8用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2D-7用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (プロセスコンピュータ室用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (中央制御室床下コンクリートピット S1, S2用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (バッテリー排気ファン室用)	C-2	クラス3	-	-
				ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用 MCC 他) 用) *7	-	-	-	-				

表1 火災防護設備の主要設備リスト (4/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	容器	-					ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用蓄電池) 用) *7	-	-	-	-
								ハロンボンベ (緊急用電気室 (緊急用125V MCC) 用) *7	-	-	-	-
								ハロンボンベ (ケーブル処理室用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-1用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプA用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (制御棒駆動水ポンプB用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2A1-2用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2B1-2用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプA室用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (低圧炉心スプレイポンプ用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプB用)	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプC用)	C-2	クラス3	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (5/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後				
			設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
			耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	名称	耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	容器	-				ハロンボンベ (高圧炉心スプレイポンプ室用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (代替循環冷却系ポンプA用) *7	-	-	-	-
							ハロンボンベ (MCC 2C-3用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (MCC 2C-5用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (MCC 2D-3用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (MCC 2D-5用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (A系スイッチギア室用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (B系スイッチギア室, 中央制御室外操作盤用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (緊急用海水ポンプ用) *7	-	-	-	-
							ハロンボンベ (HPCS系スイッチギア室用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (電気室用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (A系蓄電池室用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (B系蓄電池室 (北側) 用)	C-2	クラス3	-	-
							ハロンボンベ (B系蓄電池室 (南側) 用)	C-2	クラス3	-	-
ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 A 用)	C-2	クラス3	-	-							

表1 火災防護設備の主要設備リスト (6/23)

		変 更 前				変 更 後								
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1			
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		
消火設備	消火系	容器	-	ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 B 用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機 B 用)	C-2	クラス 3	-	-	
				ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機A用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機A用)	C-2	クラス 3	-	-	-
				ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機B用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機B用)	C-2	クラス 3	-	-	-
				ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B用)	C-2	クラス 3	-	-	-
				ハロンボンベ (空調機械室用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (空調機械室用)	C-2	クラス 3	-	-	-
				ハロンボンベ (代替循環冷却系ポンプ B 用) *7	-	-	-	-	ハロンボンベ (代替循環冷却系ポンプ B 用) *7	-	-	-	-	-
				ハロンボンベ (24V バッテリー2A 室用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (24V バッテリー2A 室用)	C-2	クラス 3	-	-	-
				ハロンボンベ (直流 125V 蓄電池 HPCS 室用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (直流 125V 蓄電池 HPCS 室用)	C-2	クラス 3	-	-	-
				ハロンボンベ (常設低圧代替注水系ポンプ用) *7	-	-	-	-	ハロンボンベ (常設低圧代替注水系ポンプ用) *7	-	-	-	-	-
				ハロンボンベ (緊急時対策所建屋1用) *5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	ハロンボンベ (緊急時対策所建屋1用) *5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-
				ハロンボンベ (緊急時対策所建屋2用) *5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	ハロンボンベ (緊急時対策所建屋2用) *5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-
				ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場1用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場1用)	C-2	クラス 3	-	-	-
				ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場2用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場2用)	C-2	クラス 3	-	-	-
ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場3用)	C-2	クラス 3	-	-	ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場3用)	C-2	クラス 3	-	-	-				

表1 火災防護設備の主要設備リスト (7/23)

		変更前				変更後										
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1					
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス				
消火設備	消火系	容器	-	ハロンボンベ(カルバート(立坑部)用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンボンベ(カルバート(立坑部)用)	C-2	クラス3	-	-			
				ハロンボンベ(2D,HPCS C/S トレンチ用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンボンベ(2D,HPCS C/S トレンチ用)	C-2	クラス3	-	-			
				ハロンボンベ(2C C/S トレンチ用)	C-2	クラス3	-	-	ハロンボンベ(2C C/S トレンチ用)	C-2	クラス3	-	-			
				二酸化炭素ボンベ(非常用ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	-	-	二酸化炭素ボンベ(非常用ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	-	-			
				二酸化炭素ボンベ(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	-	-	二酸化炭素ボンベ(高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	-	-			
				二酸化炭素ボンベ(緊急時対策所建屋発電機室2A用)*5,*7(東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	二酸化炭素ボンベ(緊急時対策所建屋発電機室2A用)*5,*7(東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-			
				二酸化炭素ボンベ(緊急時対策所建屋発電機室2B用)*5,*7(東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	二酸化炭素ボンベ(緊急時対策所建屋発電機室2B用)*5,*7(東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-			
	主配管	-	ろ過水貯蔵タンク	~	ディーゼル駆動消火ポンプ(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	ろ過水貯蔵タンク	~	ディーゼル駆動消火ポンプ(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
			多目的タンク	~	ろ過水貯蔵タンク出口配管合流点(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	多目的タンク	~	ろ過水貯蔵タンク出口配管合流点(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
			ろ過水貯蔵タンク出口配管分岐点	~	電動機駆動消火ポンプ(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	ろ過水貯蔵タンク出口配管分岐点	~	電動機駆動消火ポンプ(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
			ディーゼル駆動消火ポンプ	~	原子炉建屋消火栓分岐点(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	ディーゼル駆動消火ポンプ	~	原子炉建屋消火栓分岐点(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
			電動機駆動消火ポンプ	~	ディーゼル駆動消火ポンプ出口配管合流点(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	電動機駆動消火ポンプ	~	ディーゼル駆動消火ポンプ出口配管合流点(東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-



表1 火災防護設備の主要設備リスト (8/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後						
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	
消火設備	消火系	主配管	-	ディーゼル駆動消火ポンプ出口配管分岐点 ～ 固体廃棄物作業建屋消火栓分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	ディーゼル駆動消火ポンプ出口配管分岐点 ～ 固体廃棄物作業建屋消火栓分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				原水タンク ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	原水タンク ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				多目的タンク ～ 原水タンク出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	多目的タンク ～ 原水タンク出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				原水タンク出口配管分岐点 ～ 構内消火用ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	原水タンク出口配管分岐点 ～ 構内消火用ポンプ (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				ディーゼル駆動構内消火ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	ディーゼル駆動構内消火ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				構内消火用ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	構内消火用ポンプ ～ ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管合流点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-
				ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 ～ 海水ポンプエリア及び常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 ～ 海水ポンプエリア及び常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (9/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-	-	-	-	海水ポンプエリア及び常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点 ～	C	クラス3	-	-	
							海水ポンプエリア及び排気筒モニタ室供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	
							海水ポンプエリア及び排気筒モニタ室供給配管分岐点 ～	C	クラス3	-	-	
							海水ポンプエリア供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	
							ディーゼル駆動構内消火ポンプ出口配管分岐点 ～	C	クラス3	-	-	
							緊急時対策所建屋及び常設代替高圧電源装置場供給配管分岐点 (東海, 東海第二発電所共用)	C	クラス3	-	-	
海水ポンプエリア及び常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点 ～	C	クラス3	-	-								
常設低圧代替注水系ポンプ室供給配管分岐点	C	クラス3	-	-								
海水ポンプエリア及び排気筒モニタ室供給配管分岐点 ～	C	クラス3	-	-								
排気筒モニタ室供給配管分岐点	C	クラス3	-	-								

表1 火災防護設備の主要設備リスト (10/23)

		変更前				変更後						
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-	ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプA用)	C-2	クラス3	-	〜	-	-	-	-
				ほう酸水注入系ポンプA噴射ノズル分岐点				ハロンポンベ (ほう酸水注入系ポンプB用)				
				〜				ほう酸水注入系ポンプB噴射ノズル分岐点				
				ハロンポンベ (MCC 2C-7用)								
				〜				MCC 2C-7噴射ノズル分岐点				
				ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置A用)								
				〜				原子炉再循環系低速度用電源装置A噴射ノズル分岐点				
ハロンポンベ (原子炉再循環系低速度用電源装置B用)												
〜	原子炉再循環系低速度用電源装置B噴射ノズル分岐点											
ハロンポンベ (MCC 2D-9用)												
〜	MCC 2D-9噴射ノズル分岐点											
ハロンポンベ (MCC 2C-9用)												
〜	MCC 2C-9噴射ノズル分岐点											

表1 火災防護設備の主要設備リスト (11/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-					ハロンボンベ (125V DC MCC 2A-2用) ~ 125V DC MCC 2A-2噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2C-8用) ~ MCC 2C-8噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (代替燃料プール冷却系ポンプ室用) ~ 代替燃料プール冷却系ポンプ室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2A2-2用) ~ MCC 2A2-2噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2B2-2用) ~ MCC 2B2-2噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2D-8用) ~ MCC 2D-8噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (MCC 2D-7用) ~ MCC 2D-7噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (12/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管		-				ハロンボンベ（原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A用） ～ 原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ（プロセスコンピュータ室用） ～ プロセスコンピュータ室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ（中央制御室床下コンクリートビットS1, S2用） ～ 中央制御室床下コンクリートビットS1, S2噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ（バッテリー排気ファン室用） ～ バッテリー排気ファン室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ（緊急用電気室（緊急用MCC他）用） ～ 緊急用電気室（緊急用MCC他）噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (13/23)

		変更前				変更後						
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-					ハロンボンベ（緊急用電気室（緊急用蓄電池）用） ～ 緊急用電気室（緊急用蓄電池）噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-
								ハロンボンベ（緊急用電気室（緊急用125V MCC）用） ～ 緊急用電気室（緊急用125V MCC）噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-
								ハロンボンベ（ケーブル処理室用） ～ ケーブル処理室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ（125V DC MCC 2A-1用） ～ 125V DC MCC 2A-1噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ（制御棒駆動水ポンプA用） ～ 制御棒駆動水ポンプA噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ（制御棒駆動水ポンプB用） ～ 制御棒駆動水ポンプB噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (14/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後							
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1			
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		
消火設備	消火系	主配管	-	ハロンボンベ (MCC 2A1-2用)	C-2	クラス3	-	-	〜	C-2	クラス3	-	-	MCC 2A1-2噴射ノズル分岐点
				ハロンボンベ (MCC 2B1-2用)					〜					MCC 2B1-2噴射ノズル分岐点
				ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプA室用)					〜					残留熱除去系ポンプA室噴射ノズル分岐点
				ハロンボンベ (低圧炉心スプレイポンプ用)					〜					低圧炉心スプレイポンプ噴射ノズル分岐点
				ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプB用)					〜					残留熱除去系ポンプB噴射ノズル分岐点
				ハロンボンベ (残留熱除去系ポンプC用)					〜					残留熱除去系ポンプC噴射ノズル分岐点
				ハロンボンベ (高圧炉心スプレイポンプ室用)					〜					高圧炉心スプレイポンプ室噴射ノズル分岐点
				ハロンボンベ (原子炉隔離時冷却系ポンプ室用)					〜					原子炉隔離時冷却系ポンプ室噴射ノズル分岐点

表1 火災防護設備の主要設備リスト (15/23)

		変更前				変更後						
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-					ハロンポンベ (代替循環冷却系ポンプA用) ～ 代替循環冷却系ポンプA噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-
								ハロンポンベ (MCC 2C-3用) ～ MCC 2C-3噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンポンベ (MCC 2C-5用) ～ MCC 2C-5噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンポンベ (MCC 2D-3用) ～ MCC 2D-3噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンポンベ (MCC 2D-5用) ～ MCC 2D-5噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンポンベ (A系スイッチギア室用) ～ A系スイッチギア室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンポンベ (B系スイッチギア室, 中央制御室外操作盤用) ～ B系スイッチギア室, 中央制御室外操作盤噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンポンベ (緊急用海水ポンプ用) ～ 緊急用海水ポンプ噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-
								ハロンポンベ (HPCS系スイッチギア室用) ～ HPCS系スイッチギア室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-



表1 火災防護設備の主要設備リスト (16/23)

		変更前				変更後						
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-					ハロンボンベ (電気室用) ～ 電気室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (A系蓄電池室用) ～ A系蓄電池室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (B系蓄電池室 (北側)用) ～ B系蓄電池室 (北側) 噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (B系蓄電池室 (南側)用) ～ B系蓄電池室 (南側) 噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機A用) ～ 非常用ガス再循環系排風機A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (非常用ガス再循環系排風機B用) ～ 非常用ガス再循環系排風機B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機A用) ～ 非常用ガス処理系排風機A噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (非常用ガス処理系排風機B用) ～ 非常用ガス処理系排風機B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (17/23)

		変更前				変更後						
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-					ハロンボンベ (原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B用) ～ 原子炉再循環系流量制御弁用制御油圧発生装置B噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (空調機械室用) ～ 空調機械室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (代替循環冷却系ポンプB用) ～ 代替循環冷却系ポンプB噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-
								ハロンボンベ (24Vバッテリー2A室用) ～ 24Vバッテリー2A室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (直流125V蓄電池HPCS室用) ～ 直流125V蓄電池HPCS室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
								ハロンボンベ (常設低圧代替注水系ポンプ用) ～ 常設低圧代替注水系ポンプ噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (18/23)

		変更前				変更後						
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-	ハロンボンベ (緊急時対策所建屋1用)	-	-	-	-	〜	-	-	-
				弁 HALON-FP-F001, F002, F003, F004, F005, F006, F007, F008, F009 *5, *7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-	
				弁 HALON-FP-F001	-	-	-	-	-	-	-	
				〜 非常用換気設備室噴射ノズル分岐点 *7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-	
				弁 HALON-FP-F007	-	-	-	-	-	-	-	
				〜 2階電気品室噴射ノズル分岐点 *5, *7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-	
				弁 HALON-FP-F008	-	-	-	-	-	-	-	
〜 3階電気品室噴射ノズル分岐点 *5, *7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-					
弁 HALON-FP-F009	-	-	-	-	-	-	-					
〜 125V充電器室噴射ノズル分岐点 *5, *7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-					
ハロンボンベ (緊急時対策所建屋2用)	-	-	-	-	-	-	-	〜	-	-	-	
弁 HALON-FP-F010, F011, F012, F013, F014, F015 *5, *7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

表1 火災防護設備の主要設備リスト (19/23)

		変 更 前				変 更 後						
設備区分	系統名	機器区分	名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名 称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-	弁 HALON-FP-F010 ～ 125V蓄電池室噴射ノズル分岐点*5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-	-
				弁 HALON-FP-F011 ～ 24V蓄電池室2B噴射ノズル分岐点*5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-	
				弁 HALON-FP-F012 ～ 24V蓄電池室2A噴射ノズル分岐点*5,*7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-	
				弁 HALON-FP-F015 ～ 通信機械室噴射ノズル分岐点*7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-	-	-	-	
				ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場1用) ～ 弁 HALON-FP-F016, F017, F018, F019, F020	C-2	クラス3	-	-	-	-		
				弁 HALON-FP-F017 ～ 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプB室噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-	-	-		

表1 火災防護設備の主要設備リスト (20/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後						
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	
消火設備	消火系	主配管	-	弁 HALON-FP-F018 ～ 燃料移送ポンプ2C室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	弁 HALON-FP-F018 ～ 燃料移送ポンプ2C室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
				弁 HALON-FP-F019 ～ 換気機械室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	弁 HALON-FP-F019 ～ 換気機械室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
				弁 HALON-FP-F020 ～ 電気室噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-	弁 HALON-FP-F020 ～ 電気室噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-
				ハロンポンベ（常設代替高圧電源装置置場2用） ～ 弁 HALON-FP-F021, F022, F023, F024	C-2	クラス3	-	-	ハロンポンベ（常設代替高圧電源装置置場2用） ～ 弁 HALON-FP-F021, F022, F023, F024	C-2	クラス3	-	-
				弁 HALON-FP-F021 ～ 燃料移送ポンプ2D室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	弁 HALON-FP-F021 ～ 燃料移送ポンプ2D室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
				弁 HALON-FP-F022 ～ 燃料移送ポンプHPCS室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-	弁 HALON-FP-F022 ～ 燃料移送ポンプHPCS室噴射ノズル分岐点	C-2	クラス3	-	-
				弁 HALON-FP-F023 ～ 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプA室噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-	弁 HALON-FP-F023 ～ 常設代替高圧電源装置燃料移送ポンプA室噴射ノズル分岐点*7	-	-	-	-

表1 火災防護設備の主要設備リスト (21/23)

		変更前				変更後													
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1								
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス							
消火設備	消火系	主配管	-	ハロンボンベ (常設代替高圧電源装置置場3用)	C-2	クラス3	-	-	～	-	-	-							
				弁 HALON-FP-F025, F026, F027, F028, F029, F030, F031															
				弁 HALON-FP-F028															
				～															
				機器搬入シャフト噴射ノズル分岐点															
				弁 HALON-FP-F030															
～																			
DB用シャフト及び	C-2	クラス3	-	-	-	-	-	-	-	-									
DB用トンネル噴射ノズル分岐点																			
弁 HALON-FP-F031																			
～																			
SA用シャフト及び											C-2	クラス3	-	-	-	-	-	-	-
SA用トンネル噴射ノズル分岐点																			
ハロンボンベ (カルバート (立坑部)用)	C-2	クラス3	-	-	-	-	-	-	-										
～																			
弁 HALON-FP-F032, F033																			
弁 HALON-FP-F032																			
～																			
分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用)																			

表1 火災防護設備の主要設備リスト (22/23)

設備区分	系統名	機器区分	変更前				変更後					
			名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管	-					分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用)	C-2	クラス3	-	-
								～ 噴射ノズル分岐点 (DB用立坑, DB用トレンチ及び軽油配管用トレンチ用)				
								分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用)	C-2	クラス3	-	-
								～ 噴射ノズル分岐点 (DB用立坑及びDB用トンネル用)				
								弁 HALON-FP-F033	C-2	クラス3	-	-
								～ 噴射ノズル分岐点 (SA用立坑, SA用トンネル, SA用トレンチ及び軽油配管用トレンチ用)				
								ハロンポンベ (2D, HPCS C/Sトレンチ用)	C-2	クラス3	-	-
～ 噴射ノズル管 (2D, HPCS C/Sトレンチ用)												
ハロンポンベ (2C C/Sトレンチ用)	C-2	クラス3	-	-								
～ 噴射ノズル管 (2C C/Sトレンチ用)												
二酸化炭素ポンベ (非常用ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	-	-								
～ 弁 C02-FP-F001, F002												

表1 火災防護設備の主要設備リスト (23/23)

			変更前				変更後					
設備区分	系統名	機器区分	名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1	
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス
消火設備	消火系	主配管		-				弁 C02-FP-F001 ～ 噴射ノズル分岐点 (非常用ディーゼル発電機2C室用)	C-2	クラス3	-	-
								弁 C02-FP-F002 ～ 噴射ノズル分岐点 (非常用ディーゼル発電機2D室用)	C-2	クラス3	-	-
								二酸化炭素ポンベ (高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用) ～ 噴射ノズル分岐点 (高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機室用)	C-2	クラス3	-	-
								二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発電機室2A用) ～ 緊急時対策所建屋発電機室2Aノズル分岐点 *5, *7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-
								二酸化炭素ポンベ (緊急時対策所建屋発電機室2B用) ～ 緊急時対策所建屋発電機室2Bノズル分岐点 *5, *7 (東海, 東海第二発電所共用)	-	-	-	-

注記 \*1: 表1に用いる略語の定義は「原子炉本体」の「5 原子炉本体の基本設計方針, 適用基準及び適用規格」の「表1 原子炉本体の主要設備リスト 付表1」による。

\*2: 重大事故等対処設備を防護する火災区域構造物及び火災区画構造物である。

\*3: 消火設備における消火系ポンプのうち, ポンプを示す。

\*4: 消火設備における消火系ポンプのうち, 原動機を示す。

\*5: 常設重大事故防止設備を防護する消火設備である。

\*6: 常設重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備以外の常設重大事故等対処設備を防護する消火設備である。

\*7: 常設耐震重要重大事故防止設備・常設重大事故緩和設備を防護する消火設備である。